

青年委員会だより

平成 12 年 9 月 1 日 (第 7 号)

(社)青森県建築士会青森支部青年委員会

「青森ロードネーム募集」経過報告

今回の対象道路：浜館・自由ヶ丘地区までの幅員 30m の道路（生協ひまわり館などがある通りです。）

青森ロードネーム募集が始まり、浜館・自由ヶ丘の住民の方々を主な対象とし、7月初～7月 30 日の期間で募集を行ったところ、応募総数 236 名（218 作品）もの作品が集まりました。中には、今別の方からも応募頂き今回の企画に対する関心の深さをうかがえました。

今後の展開として、作品の審査を行い、ノミネート作品を決め、地域住民を交えて最終決定したいと思います。又、地域の小学生を対象に、ワークショップを行い住民のまちづくりに対する意識を高めていきたいと思っています。（10月14日頃開催予定）

皆様のご協力を宜しくお願いいたします。

連絡先：741-8451（黄金崎 亨）まで

第1回 青森ロードネーム募集

応募要項

応募資格：浜館、自由ヶ丘地区在住の方

募集期間：7月1日～7月30日

募集内容：幅員30m以上の道路に、幅員30m以下の道路を除く。1区画につき1作品まで。応募作品は、A4用紙に縦書きで、作品名、住所、氏名、電話番号を記載し、封筒に入れて応募してください。

募集方法：応募作品は、A4用紙に縦書きで、作品名、住所、氏名、電話番号を記載し、封筒に入れて応募してください。

応募総数：236名

応募作品数：218作品

募集期間：7月1日～7月30日

募集内容：幅員30m以上の道路に、幅員30m以下の道路を除く。1区画につき1作品まで。応募作品は、A4用紙に縦書きで、作品名、住所、氏名、電話番号を記載し、封筒に入れて応募してください。

募集方法：応募作品は、A4用紙に縦書きで、作品名、住所、氏名、電話番号を記載し、封筒に入れて応募してください。

お問い合わせ (社)青森県建築士会青森支部
青森市安土1-1-1 TEL 017-773-2678 FAX 017-723-7106

浜館 → 自由ヶ丘

この通りにステキな名前を(仮)つけてあげてください

はてなわが昔来たときはこのまんな街道は無かったはずじゃが

当AIRC事務局 UIR-sec@aic.or.jp

主催 (社)青森県建築士会青森支部 住所 青森市安土2丁目5-13 (青森県建設会館1階) TEL 017(773)2678 FAX 017(723)7106

後援 (社)青森県建築士会・(社)青森県建築士事務所協会青森支部・青森市・浜館地区連合会・古館町会・浜館町会・コスモス町会・あおやま町会・虹ヶ丘町会・自由ヶ丘町会・NHK青森放送局・(株)東奥日報社・青森放送(株)・(株)青森テレビ・青森朝日放送(株)・(株)エフエム青森・青森ケーブルテレビ(株)

地区周辺に配布したチラシ

報告：第21回青函検交流会

去る8月5日(土)函館・松山支部会員の方々(ご家族を含めて総勢43名)を青森市にお招きして交流会を開催しました。

まず、建設会館6階にて、昼食をとりながら各支部の活動報告を行いました。

続いて、タクシーにて「船の博物館」に移動。館内・展望塔を見学した後、ベイブリッジ・ラブリッジを歩いていただきました。

少し汗をかいていただいたところで青い海公園でのビアパーティーです。生ビールとバーベキューで乾杯!支部長の華麗なるサーバーさばき(?)がすばらしくお上手でした。ほろ酔い加減になったら、すぐ隣に待機していた「ねぶた」の囃方をお願いして、ハネトといっしょにリハーサル。楽しいひと時でした。

続いて、メインイベントのねぶた会場へ。直前に小雨がぱらついたこともあり、数台はビニールがけでの運行でしたが、東北三大祭の一つ「ねぶた」を堪能していただきました。

ハネトとして参加したいという松山支部の会員とともに青森支部会員も数名参加。後日、筋肉痛(?)で病院通いをした方もいるという噂もありますが、大丈夫だったのでしょうか?

深夜23時お見送りして無事終了。ねぶた5カ日でお忙しいところ参加した皆さん、どうもご苦労様でした。

さあ、来年は函館ですよ~!

本号のハイライト

1	「青森ロードネーム募集」経過報告
2	報告：第21回青函検交流会
3	【ちょっと一息】青森市のゴミ分別収集
4	ホームページ開設について
5	9月定例会のご案内

ちょっと 一息

青森市の ゴミ分別収集

いよいよ、青森市でも平成13年度4月からゴミの分別収集が始まります。

え？そんなことわかっているよ、なんて言わないで。設計にも十分関係してくるんです。

今までは、週2回の燃えるゴミ、週1回の燃えないゴミの2分類だけでしたから、ゴミの保管スペースは、一般家庭ではポリバケツ2個分位で何とか大丈夫でした。

新しい分別方式では、資源ゴミという項目ができました。資源ゴミは、更に缶類・ペットボトル(月3回)、紙類・生きピン(月1回)に分かれ、その他の燃えないゴミ(月2回)と、ゴミの分類数は多くなりましたが、その保管期間は今までよりも倍近く長くなってしまいます。

既に分別収集を開始している弘前市では、資源ゴミの保管スペースのために、一部屋使っているという冗談ともいえないような話すら聞こえてきます。

さて、ここで設計の話に戻ります。これからの住宅設計・施工において、設計者・施工者として私たちはどういう提案をするべきなのでしょう。勿論、住み手の生活姿勢次第で個人差はでてくると思いますが、いかにこれらのゴミを効率的に保管できるか如何によって、住宅の延面積にも関係してくる、そんな時代になってきていると言えます。

資源ゴミを有効にリサイクルするという事は、どこかで建築コストを押えることにも繋がるのではないのでしょうか？リサイクルしやすい住まいは、長い目で見れば、私たちが住む街の保全のためにも、いつか必要となる取り組みではないかと思えます。(XV)



ホームページ開設について

支部青年委員会ホームページ(試作段階で非公式です)が出来ました。これまでの委員会活動・青年委員会だよりバックナンバー等を掲載しています。

どうぞアクセスしてみてください。(掲示板も近々開設しますので、そちらの方にも書き込みしてみてください)

アドレスは以下の通りです。

<http://homepage2.nifty.com/AABA/>



9月定例会のご案内

今月は第3週が祝日のため第4週となります

日時 平成12年9月22日(金) 18:30-
場所 青森市中央市民センター3階研修室②

議題 1. 青森ロードネーム募集
「この道なんという道」事業について
2. その他

連絡先 狩野尾設計事務所 工藤まで

TEL: 775-3761

FAX: 722-2613

e-mail: mak@aomori-net.ne.jp

定例会の出欠は早めに

ご連絡くださる様をお願いします!

FAXで送信の場合は、下記フォーマットをご利用ください。

青年委員会9月定例会 9月22日(金)

出席 欠席 致します(どちらかにをつけてください)

氏名

TEL